

「北近江豊臣博覧会」経済波及効果分析業務 仕様書

1 業務名称

「北近江豊臣博覧会」経済波及効果分析業務

2 業務目的

大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送を契機とした「北近江豊臣博覧会（以下、「博覧会」という。）」の開催による各種の観光振興事業について、長浜市への観光入込客数やその観光消費額から、その会期中における経済波及効果を調査・分析する。

3 業務委託期間

契約締結日から令和9年3月末日まで

4 業務内容

(1)基礎調査概要

- ①調査期間は令和8年5月1日から令和8年11月末日とする。
- ②調査方法はアンケート調査による観光消費額の調査を基本とし、「北近江豊臣博覧会実行委員会（以下、「実行委員会」という。）」が提供する長浜市への観光入込客数や有料施設の販売データなどに基き調査すること。
- ③アンケート方法は対面・WEBを問わないが、事業期間中に長浜市を観光目的で来訪した対象者の目標サンプル数を合計2,000サンプル以上とし、特定の事業期間に偏ることなく実施すること。また、大規模イベント実施時に合わせた特定日の調査を会期中1回以上実施すること。
- ④アンケートの回答を確保するための宣伝、景品の提供を行うなどの施策を実施すること。
- ⑤調査対象は、「実行委員会」の取組及びそこから派生して生じた取組の経済効果とする。
- ⑥調査項目は、宿泊の有無、交通手段、旅行中の観光消費額などを軸に、「実行委員会」との調整により決定すること。
- ⑦調査対象地域は「博覧会」の開催エリア及び関連のイベント会場とする。
- ⑧その他、経済波及効果分析に必要な調査データの収集を実施すること。
- ⑨上記の項目について、詳細は「実行委員会」と協議の上決定すること。

(2)経済波及効果の分析

- ①基礎調査で収集したデータを分析し、令和8年2月1日から令和8年12月20日までの11か月間における「博覧会」関連事業での経済効果を算出すること。
- ②滋賀県の産業連関表（観光・イベント事業）を用いて、期間内の経済波及効果の分析を行うこと。また、可能な範囲で前年との比較を行うこと。

(3)報告書の作成 調査に基き、報告書を作成すること。

5 成果物

業務終了後、下記に挙げる成果物を提出すること。

(1)業務完了届

1部（様式は問わない）

(2)調査結果のローデータ及び単純集計結果
電子データ（Excel 形式など本市が操作可能なもの）

(3)調査結果報告書
正本：1部
副本：電子データでの納品

6 納品場所

北近江豊臣博覧会実行委員会事務局
（滋賀県長浜市元浜町 13-16 長浜市北近江豊臣博覧会推進室内）

7 その他

- (1)本仕様書に定められていない事項については、双方で協議の上決定すること。
- (2)業務遂行にあたっての作業方法及び進行状況は「実行委員会」事務局員に適宜連絡すること。
- (3)契約の履行にあたり、個人情報取扱特記事項を遵守すること。